

地域医療連携室ニュース 第63号

2016年5月

基本理念

～創意に富み 思いやりのある
信頼される病院をめざして～



新緑の候、気温も上がり立夏を感じさせる季節となってまいりましたが、地域の医療機関様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。地域医療連携室第63号を作成しましたのでご覧下さい。

副院長就任のご挨拶



市立池田病院 副院長
大河内 敏行

この4月に副院長職に任命されました大河内です。地域の先生方には平素よりお世話になりありがとうございます。整形外科では四肢・脊椎の急性疾患（外傷、骨折、感染など）、変性疾患（変形性関節症、脊椎症、ヘルニアなど）、リウマチなどの炎症性疾患を主に治療の対象としています。当院の整形外科では短期・急性期型の整形外科を目指しており、外来・入院ともに手術対象患者様、外傷・骨折など

の急性期疾患の患者様の治療に専念するために、平成20年8月1日から外来を完全予約制（初診患者様は地域医療連携室を通じての予約、または紹介状持参が必要）にさせて頂いています。地域の先生方のご協力もあり順調に稼動しています。

副院長に就任致しましたが、今まで以上に整形外科中心に努めさせていただく所存です。手術対象の変性疾患の患者様、骨折などの外傷患者様のご紹介をよろしくお願い申し上げます。

診療科		月	火	水	木	金
整形外科	午前	大河内(頸椎・脊椎)	宮崎(膝・股関節)	大河内(頸椎・脊椎)	若林(膝・股関節)	飛松(頸椎・脊椎)
	午前	飛松(頸椎・脊椎)	蔡(手・鎖骨・肘)	蔡(手・鎖骨・肘)	宮崎(膝・股関節)	若林(膝・股関節)
	午前		今井(手・鎖骨・肘)	今井(手・鎖骨・肘)		

第15回 池田地域連携消化器病研究会



平成28年5月14日(土)、第15回池田地域連携消化器病研究会を開催いたしました。総勢70名の参加となりました。大阪医科大学より樋口和秀先生をお招きし、「酸関連疾患におけるNew Strategy」をご講演いただきました。また、会終了後の情報交換会でも、様々な交流があり、たいへん貴重な場となりました。次回は、平成28年6月5日(日)13:00~千里ライフサイエンスセンターにて、日本消化器病学会 市民公開講座を開催いたします。多数のご参加をお待ちしております。

◇日時：2016年5月14日(土) 17:30~19:30

◇場所：グランヴィア大阪20F 名庭



〔一般演題Ⅰ〕 座長) 北川医院 北川 昌規 先生
『ポノブラザンを使用した H.pylori 一次除菌治療 -ランソプラゾールとの比較-』
演者) 市立池田病院 消化器病センター・消化器内科 山口 典高(左写真)



〔一般演題Ⅱ〕 座長) 三好内科 三好 洋二 先生
『がん治療医の実践する緩和ケア -アドバンス・ケア・プランニングの実践-』
演者) 市立池田病院 消化器病センター・消化器外科 太田 博文(左写真)



特別講演 座長) 市立池田病院 総長 篠村 恭久
『酸関連疾患における New Strategy』
演者) 大阪医科大学 第二内科 教授 樋口 和秀 先生(左写真)

平成28年度市民公開講座

-これだけは知っておこう 病気・治療の豆知識40分講演-



第40回となる今回の市民公開講座は、皮膚科の吉良部長による講演でした。「皮膚の感染症」についてのお話で、直接死亡に繋がる恐ろしい病など、興味深い内容でした。次回は6月23日(木)、内分泌・代謝内科の平田副部長による「ほうっておくと怖い動脈硬化-予防の観点から-」の講演となります。

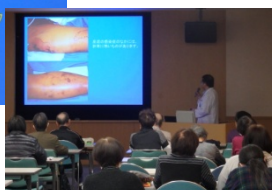
§ 皮膚の感染症について §

皮膚科 吉良 正浩 部長



死んでしまうかもしれない皮膚の病気

- 感染症
- 皮膚の癌
- 重症薬疹
- アナフィラキシーショック
- 自己免疫疾患
- など多数



開催日
3月29日(火)
参加人数
30名

発行・編集：市立池田病院 地域医療連携室 事務局

問い合わせ：072-754-6379(直通) 発行日：平成28年5月26日